

# 令和5年度 学校運営等に関する評価書

学校名

和歌山市立藤戸台小学校

作成日

令和6年3月22日

## 1 教育目標

自分の成長を感じる子供の育成

## 2 学校自己評価についてのご意見

	確かな学力の向上	豊かな心の育成	健やかな体の育成	地域とともにある学校
指標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全国学調、県学習到達度調査で正答数が全国や県平均を上回る。</li> <li>・基礎学力の定着に係る評価(90%)</li> <li>・わかりやすい授業、子供主体の授業の実践(児童・教師90%)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校が楽しいと感じる(90%)</li> <li>・いじめをなくす学校・学級づくりに係る取組(90%)</li> <li>・いじめの解消率(100%)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・早寝・早起き・朝ごはんの実行(90%)</li> <li>・安全確保・健康管理(90%)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育活動の伝達(80%)</li> <li>・家庭・地域との連携・協力(80%)</li> </ul>
意 見 目 標 対 する	<p>○今後も各授業において、主体的・対話的な学びの視点に立った授業を研究していただきたい。</p>	<p>○道徳の授業では、児童の生活につながる授業を実施し、いじめを許さない学級・学校づくりに取り組んでいただきたい。</p>	<p>○学力の向上とともに、体力づくり・健康づくりにも取り組んでいただきたい。</p> <p>○早寝・早起き・朝ごはんの生活リズム作りにも今後も取り組んでいただきたい。</p> <p>○避難訓練や緊急時下校訓練についても今後も児童の意識を高めるため、定期的実施していただきたい。</p>	<p>○和歌山大学教育学部連携校としての交流は今後も継続していただきたい。</p> <p>○地域の人材を活用した教育実践は重要である。</p> <p>○児童の活動の様子や学校行事の様子等の家庭や地域への広報は大切である。</p>
意 見 状 況 対 する	<p>○今後も主体的・対話的な学びの視点に立った授業の研究を継続していただきたい。</p> <p>○保護者との連携を深めながら、今後も家庭学習の充実に努めていただきたい。</p>	<p>○いじめのない学級・学校の実現に取り組んでいただきたい。</p> <p>○児童の生活につながる道徳授業を行い、いじめを許さない学級・学校づくりに取り組んでいただきたい。</p>	<p>○運動能力について、体力づくり・健康づくりにも十分取り組んでいただきたい。</p> <p>○基本的な生活習慣の定着のため、早寝・早起き・朝ごはんの生活リズム作りは大切である。</p> <p>○避難訓練や緊急時下校訓練については、様々な災害を想定した避難訓練を今後も実施していただきたい。</p>	<p>○より多くの保護者がホームページを閲覧できるようにホームページの存在に係る広報に努めていただきたい。</p> <p>○和歌山大学との連携については、今後も充実したものとるようにしていただきたい。</p> <p>○「地域とともにある学校」として、今後も地域や保護者</p>
に 取 組 ず の 適 切 意 見 の 検 証 結 果	<p>○各学級で児童が共に学び合い、話し合いを大切にした授業を実践されていたが、今後も継続して指導していただきたい。</p> <p>○家庭学習については、学校と家庭の連携を図り、今後もその定着に努めていただきたい。</p> <p>○研究授業や公開授業、協議会、教科部会等を通して、授</p>	<p>○いじめアンケートを定期的に行い、いじめの早期発見・早期解決に取り組んでいることは評価できるが、いじめを許さない学校の実現に向け取組を継続していただきたい。</p> <p>○児童の生活実践力の向上につながる道徳の授業づくりに努めていただきたい。</p>	<p>○全国学習調査・県学力調査において、学習面においても、基本的な生活習慣の項目においても良好な結果が出ている。今後も学力・生活力の向上に努めていただきたい。</p> <p>○スポーツテストへの高学年と低学年の交流による実施を今後も続けていただきたい。</p>	<p>・ホームページでの情報発信等はよい取組であるが、計画的に更新されることを期待する。</p> <p>・大学との連携を深め、要請を積極的に受け入れることは児童にとってもプラスになる。</p> <p>・以前にあったお手玉の会や昔遊び、社会科授業への参加、花植えボランティア等</p>
改 次 善 年 方 法 に 向 対 け ず の 意 見	<p>○今後も研究テーマを持って、授業力向上に取り組んでいただきたい。</p> <p>○学校と家庭の連携・協力体制を築き、児童も自主的な学習習慣の定着に取り組みたい。</p>	<p>○いじめアンケートについては、実施回数やいじめの把握の方法等についての改善も検討し、いじめを許さない学校の実現に努めていただきたい。</p> <p>○花植えボランティアさん、図書館ボランティアさんの活動に感謝しています。様々な形で学校教育を支援できるようにしたい。</p>	<p>○スポーツテストの結果を反映した体育の授業の実践に努めていただきたい。</p> <p>○今後も火災・地震・津波・不審者対応等の避難訓練や集団下校訓練を実施していただきたい。</p>	<p>○より多くの保護者がホームページを閲覧できるようにホームページの充実に努めていただきたい。</p> <p>○地域や保護者への協力については積極的に呼び掛けていただければ考える。</p>

## 3 其他のご意見